

山武市市民提案型交流のまちづくり推進事業審査会
平成30年度 事業成果（事業評価）報告書

平成30年度山武市市民提案型まちづくり事業審査会の審査結果を次のとおり報告いたします。

記

- | | |
|---------|--|
| 1. 審査委員 | 11名 |
| 2. 審査方法 | 評価票による書類審査 |
| 3. 審査団体 | スタート部門2団体、ステップアップ部門1団体 合計3団体 |
| 4. 審査講評 | 各事業実施団体からの事業成果報告の評価は、3団体全てが当初提案された事業目的に沿った適正な活動であったと認められます。
各団体評価は別紙のとおりです。 |

<スタート部門>

□ NP0 法人さんむ Video&Records プロジェクト

地域情報や伝承情報をデジタル媒体によって幅広く発信する取り組みであり、次世代型の情報発信活動だといえます。また、戦争体験世代へのインタビューは貴重なものであり、幅広い共有が期待されます。

発信する情報内容が多岐に渡ることは良いことだと思いますが、しっかりと吟味をした上で発信すべきことと、即時情報としてすぐ発信すべきこととは異なります。今後どのような形で活動に取り組んでいくのか、情報を受け取る側の視点を踏まえた発信のあり方を工夫しながら活動を展開していただきたいと思います。

□ さんむチーム木工

ウッドスタート宣言やバイオマス事業といった行政の取り組みが十分に伝達・共有されていないなか、市民目線で山武杉の魅力を伝えようとしている点は高く評価できます。

山武杉から広がる世界や活用可能性を、具体的な連携づくりとともに、幅広く発信しようとしている点は、新たな価値づくりとしての意義を有しています。山武杉を通じて、市外の方々が山武市とどのような関係を持ってくれるかが重要です。関係人口で指摘されているように、市外の方々が段階的に関わりを持っていけるような誘い・道筋・伴奏支援が広がっていくことを期待しています。また行政と協働での取り組み（山武杉に関する基金（寄付）を設立等）もご検討いただきたいと思います。

<ステップアップ部門>

□ 山武 BAND&DTM 研究会

芸術という観点から、日頃様々な活動をされている方々が相互交流を図ることができ意義はとても大きく、地元との連携が少しずつ育まれていることも望ましく思います。

今後は、市民交流や文化活動の活性化についてのコンセプトを明確にして、活動に取り組んでいただきたいと思います。また、既存のプラットフォーム（市民活動フェスタなど）とのつながりを持つなど、更なる発展を期待しております。